

質問書への回答

事業名		伊予市テレワーク環境構築事業	
No	質問項目	質問の詳細	市からの回答
1	「要件一覧」1.3(6)について(5ページ)	既定でMicrosoftが定義したフォルダ(SharePointまたはOneDrive)以外の別の領域に自動保存される仕組みが必要でしょうか?	<p>本要件では、Teams会議の録画データ、チャット履歴及び会議ログ等の監査ログについて、保存場所・保持期間・公開範囲・取扱方針を本市と協議のうえ決定することを求めているものであり、Microsoftが標準で定義している保存先(SharePoint OnlineやOneDrive)とは別に、独自の領域に自動保存される仕組みを必須としているものではありません。</p> <p>現時点では、保存先や構成方式を特定の形に固定しているわけではなく、Microsoft 365の標準的な仕組み(SharePoint Online／OneDrive等)を活用する案も含め、提案内容を踏まえて、基本設計段階で受注者と協議のうえ決定したいと考えています。</p>
2	「要件一覧書」2.1(5)について(6ページ)	会議室や備品などの施設予約を効率的に行うこととあります、設備予約とは主に「会議室」、「備品(モバイルルータやモニタ、持出PC等)」、「車両」といった分類分けでよいでしょうか?「車両」も施設予約の要件として必要でしょうか?	<p>現時点でグループウェアの設備予約で扱っている主な分類は、概ね次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室等の施設 ・公用車(車両) ・備品(例:貸出用PC、プロジェクター、モニター等) ・一部の専用機器や展示スペース等 <p>したがって、ご質問の「会議室」「備品(貸出用PC、プロジェク</p>

			<p>ター、モニター等)」「車両」といった分類は、本市の現行運用とも整合しており、車両(公用車)についても設備予約の対象として想定しています。</p> <p>なお、個別の設備区分や運用方法については、端末更新や今後の業務運用の見直しも踏まえ、基本設計段階で受注者と協議のうえ整理・決定したいと考えています。</p>
3	「要件一覧」2.1(7)について(7ページ)	リンクの追加、編集、削除は管理者のみでよいでしょうか？ ユーザー＝管理者という意味でしょうか？	<p>リンクの追加、編集、削除は管理者のみが行います。</p> <p>要件一覧における「ユーザー」は、リンク集を管理する権限を持つ管理者を指しています。</p> <p>一般利用者は、むやみにリンクが増加したり誤ったリンクが登録されないようリンク集の閲覧のみを行う運用を想定しています。</p>
4	「要件一覧」3.1(6)、(7)について(8ページ)	使用予定のブラウザ種別についてご教示願います。	<p>業務端末からのインターネット利用に使用を想定しているブラウザは、現時点では次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> Microsoft Edge(標準ブラウザとして想定) Google Chrome(一部業務において必要に応じて利用) <p>一部の業務システムについて、Internet Explorer モード等を含む専用の利用条件が存在する場合がありますが、Web フィルタリング(ホワイトリスト／ブラックリスト、カテゴリーフィルタリング)については、主に上記のブラウザを対象として構成する想定です。</p>

5	「要件一覧」1.2(11)について(4 ページ)	アプリへの初回認証操作を不要とするためのシングルサインオンの構成が必須でしょうか。	<p>本要件では、特定の SSO 方式を「唯一の必須条件」とするものではなく、利用者側の初期設定負荷を最小化し、Outlook を安全かつスムーズに利用開始できることを満たす構成であれば要件に適合すると考えています。具体的な構成方式(SSO の実現方法や初期セットアップの自動化方法)については、提案内容を踏まえて、基本設計段階で受注者と協議のうえ決定したいと考えています。</p> <p>なお、職員が Outlook クライアントを利用開始する際に、プロファイル設定や Exchange Online との接続設定が、利用者の手作業を極力伴わずに完了することを想定しており、Windows サインイン(Entra ID/AD)と Outlook/Exchange Online のアカウントを統一したうえで、Entra Connect や Intune 等を用いて、可能な範囲でシングルサインオンに近い利用感を実現する構成を期待しています。</p>
6	「要件一覧」3.6(10)について(13 ページ)	配布アプリケーション 10 個のうち例示可能なものをご教示願います。	<p>現時点では、主に次のようなアプリケーションを対象と想定しています。</p> <p>1.Microsoft 365 関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Word ・Excel ・PowerPoint ・Access ・Outlook ・Microsoft Teams

			<p>2.共通業務系アプリケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Adobe Acrobat Reader DC(PDF ビューア) ・Google Chrome(Web ブラウザ) ・Zoom クライアント(Web 会議) ・Fuji Xerox DocuWorks(電子文書管理／閲覧ソフト) <p>上記のほか、業務上必要となる一部のユーティリティ類(例:圧縮・解凍ソフト、帳票ビューア、セキュリティエージェント等)についても、Intune による配布対象候補と考えています。</p> <p>最終的に Intune による配布対象とするアプリケーションの種類や数については、実際の運用方針や技術的な適合性(配布方式、ライセンス形態 等)を踏まえつつ、基本設計段階で受注者と協議のうえ決定したいと考えています。</p>
7	<p>「要件一覧」3.6 (11)について (13 ページ)</p>	<p>ご利用中のプリンタ/複合機のメーカー情報をご教示願います。</p>	<p>現在利用している主なプリンタ／複合機のメーカーは、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Canon ・Konica Minolta ・RICOH ・OKI ・EPSON <p>具体的な機種名や設置台数等の詳細については、基本設計段階で受注者と協議の際、情報提供したいと考えています。</p>

8	「要件一覧」3.6 (12)について (13 ページ)	BYOD 端末の OS は iOS と Android のみでしょうか。その他想定されるものがあればご教示願います。	BYOD 端末として利用を想定しているのは、職員が個人で所有するスマートフォン及びタブレットであり、現時点では主に iOS(iPhone / iPad)及び Android OS を対象としています。
9	「実施要領」7. (2) ⑥について (11ページ)	<p>プレゼンテーション当日は、提出済みである企画提案書の抜粋版(※)にて発表をさせて頂くのもよろしいでしょうか。</p> <p>※資料の差し替え、訂正、又は新たな資料の追加は想定しておりません、提出済みである企画提案書のうち、特にプレゼンテーション当日にお伝えしたいスライドを抜粋させて頂くことを想定しています。</p>	提出済みの企画提案書から抜粋したものであれば問題ありません。ただし、当日説明ページのみでの新たな資料の配付は認めません。スライド投影の際は、提出いただいている企画提案書データを使ってページ数を示しながら説明してください。
10	「要件一覧」1.1(11)について (3 ページ)	オンプレミスのファイルサーバから M365 クラウドの SharePointOnline へのデータ移行を行う要件において、現時点の想定で構いませんので、移行対象のデータ(データ全体容量、移行対象フォルダ数、移行対象ファイル数)をご教示願います。	<p>現時点における既存ファイルサーバの利用状況をもとにしたデータ量の概算は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ全体容量:約 2.3TB ・移行対象フォルダ数:約 50 万フォルダ ・移行対象ファイル数:約 240 万ファイル <p>最終的に移行対象とするデータ量は、令和 8 年度の利用状況や、不要データの整理・アーカイブ方針等を踏まえ、受注者と協議のうえ確定する予定です。</p>
11	実施要領 P.6 オ 提案見積書	提案見積書に記載する金額は、契約期間内の総額(リース料が発生する場合はそれらも含む)ものとなるという認識で間違っていないでしょうか。	お見込みのとおりです。

12	実施要領 P.6 オ 提案明細書	<p>60回の均等払いには、導入経費(例:コミュニケーションツールに係る費用、ソフトウェア費用、ライセンス費用、セキュリティ対策に係る費用、導入に当たってのサポート費用等) Microsoft 365 ライセンスの初年度分(月契約月払+年契約年払分)、初年度の継続経費(例:マネージドセキュリティサービス(MSS)、各製品の保守・サポート、運用保守等)が含まれるものと読み取っていますが、認識相違がないか確認させて下さい。</p>	<p>60回均等払いには、以下の 1~2 の経費を想定しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 導入経費のうち初年度の部分払を超過した金額 初年度の継続経費 <p>そのため、実施要領の P13 8-(3)-①及び②を、以下のとおり修正します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 導入経費(例:コミュニケーションツールに係る費用、ソフトウェア費用、ライセンス費用、セキュリティ対策に係る費用、導入に当たってのサポート費用等)は、初年度に予算の範囲内で部分払いにより支払う。(ただし、Microsoft 365 ライセンス以外の初年度の継続経費は除く。) Microsoft 365 ライセンス料及び継続経費に係る経費(どちらも2年度目以降)は、各年度一括払いとする。
13	実施要領 P.6 オ 提案明細書	<p>導入経費と継続経費の記載がありますが、導入時から利用するメーカーサポートサービス費用等の1年目の継続経費は導入経費に含めるという事で認識相違がないか確認させて下さい。</p>	<p>質問12の回答のとおり、継続経費のうち Microsoft 365 ライセンス以外の初年度に係るものは、導入経費に含めず、60回の均等払いとします。</p>
14	実施要領 P.6 オ 提案明細書	<p>2年目以降(5年目まで)については Microsoft 365 ライセンス(初年度と同額)と継続経費を各年度一括で支払う事を前提とした明細を用意する事で認識相違がないか確認させて下さい。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p> <p>なお、将来の価格変動分について、必要に応じて協議の上、別途対応します。</p>
15	仕様書 P.6 (3)情報漏えい対策	<p>情報漏えい対策にて仕様書記載の SeP をご提案させて頂く場合、仕様書内の要件より必要なオプションとしては、「トレーサオプション」、「インターネットオプション」、「エンクリプ</p>	<p>情報漏えい対策については、要件一覧 3.3 に記載のとおり、 庁内／庁外領域の制御、自動暗号化・持出し制御、承認フロー、ログ取得・証跡管理、端末の更新管理やセキュリティ状態</p>

		<p>ションオプション」、「セパレートオプション」、「サイバーハイジーンオプション」という理解で正しいでしょうか。</p> <p>また、エンドポイントセキュリティ(EPP/EDR)で要求されている製品で対応できれば、「ディフェンスオプション」については、不要となるという理解で正しいか確認させて下さい。</p>	<p>の監視・可視化等の機能を求めています。</p> <p>SeP を用いてこれらを実現する場合、「トレーサオプション」「イントラネットオプション」「エンクリプションオプション」「セパレートオプション」「サイバーハイジーンオプション」を組み合わせる構成は、現時点で要件一覧 3.3 の機能要件と概ね整合している認識です。</p> <p>ただし、特定のオプション構成を唯一の前提とはしておらず、要件一覧 3.3 の機能要件を満たすことを前提に、どのオプションを採用するかは提案内容に応じて構成を提示いただく想定です。</p> <p>「ディフェンスオプション」については、本事業で別途導入予定の EPP/EDR 製品との役割分担を踏まえ、マルウェア対策等を EPP/EDR 側で十分にカバーできる構成とする場合には、必須とまでは考えていません。ただ、不要とも考えておりませんので、「ディフェンスオプション」の提案を妨げるものではありません。</p>
16	実施要領 P.11 プレゼンテーション	プレゼンテーションへの参加について、6名以内であればリモートからの接続による参加は可能でしょうか。リモート接続の環境については、提案者で用意する想定です。	リモートは認めません。

17	仕様書 P.7 (4)LGWAN 接続 環境構築 3	<p>Linux OS の場合、「本事業の構築事業者が仮想マシンに対する OS ライセンス調達およびインストールやセットアップを含めた初期構築作業を実施すること」についての確認となります。仮想マシンへの OS イメージやアプリケーションのインストーラ等については、市に提出することでデータセンター側事業者にてマウント頂けるという事で認識相違ないでしょうか。OS イメージが数ギガバイトと大きいことと、インターネット経由で送付する場合、データ破損等のリスクが考えられるためとなります。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
18	要件一覧 P.11 3.4. LGWAN 接続環境構築(新規構築) (7)	<p>障害発生時の他の手段への切り替えは、サーバ1台障害が発生しても冗長化構成をとることで継続稼働し、LGWAN 環境へアクセス可能なものとすることを想定していますが、考え方方に誤りはないでしょうか。</p>	<p>要件一覧 3.4(7)で求めているのは、LGWAN 接続環境に障害等が発生した場合でも、業務に支障が生じないように LGWAN システムへのアクセス手段を継続または速やかに切り替えられることであり、特定の方式に限定する趣旨ではありません。ご質問のとおり、画面転送型の LGWAN 接続環境(セキュアブラウザ、RDS 等)をサーバ冗長構成とし、サーバ1台に障害が発生した場合でも継続稼働できるようにすることは、想定し得る対策の一つであると認識しています。一方で、本事業では LGWAN 接続に用いる手段が複数想定され得ること(例:画面転送型環境、端末側の切替機能等)を踏まえ、どの手法で冗長化を実現するか、また障害発生時の切替手順・運用を含め、メリット・デメリットを整理したうえで提案してください。</p>